

輝いて生きる知恵

日本が高度成長を達成するためにモータリゼーションに働き、これからやっと自分達が若い人達に支えられるという時代になって、あまりハッピーとは言えない状況になってきた様です。

若い時に持っていた、忘れかけた物に目を向けて、やりたいこと、役立てることなどに挑戦してみたいという人達が、沢山いることを実感していますが、太田空真氏の隠居心得十ヶ条(※下記参照)の中に、風の会と多く共通するものが見られます。知恵を育てネットワークを形成し、自分流の豊かさを醸し出す、ということ。

人は子供時代に夢を持っていた。その夢を実現できる自分探しが、趣味であり、友であり、役立ちである。それが自由に手に入る人達がゴールテン・エイジといわれる人達ではないかと思えます。

太田空真氏の十ヶ条に則って言えば、隠居は世間的な感じもしますが、風の会はもう少し積極的なものを目指しています。

3K(金・孤独・健康)に悩まされず、PPK(ピンピンコロリ)を目指し、そして夢を追い続ける、それが風の会の理念です。



イラスト：風の会会員 松本孝治さん
http://www2.ocn.ne.jp/~glemon/

隠居の心得十箇条

太田空真氏の

老後の生活のことをシルバーとかシニアライフなどと言いますが、私が日本語で考えたどり着いたのが「隠居」という言葉です。52歳の私は隠居ではありませんが、これからの人生を楽しく生きるために隠居になろうと考えました。隠居の基本は「好い加減」という考え方です。これはいい加減やいいあんばいと同じ意味で、「あいつはいいかげんなやつ」の「いいかげん」とは違います。隠居のポイントを「隠居の心得十箇条」としてまとめました。

太田空真氏—
ぬんりん情報センター株式会社
生活デザイン研究所
所長。著書に「良い加減な人生入門」「ご隠居と言う生き方」がある。

- 一、隠居はいい加減(いい加減)を知る人である。そのバランスを楽しみ人生を謳歌する。
- 二、隠居は時間使用のプロフェッショナルである。隠居は自分時間の使い手である。自分時間は多くの知恵を育てる。
- 三、隠居は人欲を忘れてはならない。隠居は人のつながりを大切にすると人欲の達人である。
- 四、隠居は知識と知恵の違いを知る。知識があっても知恵のない隠居はエセ隠居である。知恵のある隠居は知識使いの達人である。
- 五、隠居は要請されれば知恵を貸す。社会に口出ししない隠居も、要請されれば知恵を貸す。
- 六、隠居は散り難さをわきまえる。死を考えることは生きることより難しい。隠居は人生の導引きの達人である。
- 七、隠居は豊かさを願う。カネ社会から離脱した隠居は、自文化の豊かさを願う。
- 八、隠居は隠居名で活躍する。隠居は連(コミュニティ、ネットワーク)を形成し、社会から離脱した隠居名で活躍する。
- 九、隠居は金儲けの社会から離脱した人である。無益な欲望を捨て、悠々とした人生を送るのが隠居である。
- 十、番外隠居は「そこそこ隠居」を楽しむ。社会的責任があり完全な隠居になれない自由人も「そこそこ隠居」を楽しむ。

八割隠居はいかが？

発明家 鈴木 惣二氏(68才)

生活デザイン研究所の太田空真氏の十箇条が全うできれば満点隠居でしょうが、どう逆立ちしても私には満点は取れません。

そこで、八割くらいを目標にしたならばよしとすべきであろうと思ひ、八割隠居なる言葉を言ったのです。何事も満点を求めるのは大変なことです。八割くらいが丁度良いのです。

隠居という言葉は好きではありません。広辞苑によると、隠居とは、「世を避けて野山に隠れ住むこと」と書いてあります。その他4項目ほど同様の言葉に近い解説が書かれています。

いすれにしても世の中をリタイアした人生を表した言葉です。隠居暮らしは、俗欲のある私には無理なことです。

六十、七十才で人生をリタイアするのは寂しいことです。まだまだ、世の中に善益を流して片意地を張らずに八割隠居で生きたいものです。

この先は、「お前はお前で丁度良い」という言葉を大事に生活していこうと思ひます。

この言葉は、石川県野野市町真宗大谷派常備寺坊守・藤場美津路



さんの「仏様のことは」と言う詩で、丁度良いと言う教えが沢山書かれています。心地よい人生訓です。

隠居は、この世を終わった時からでいいのです。隠居は、痴呆になつてからでいいのです。

隠居に変わる言葉を探してみました。「再生人」など如何なものでしょうか。しがらみの社会を一段落して、再び人生が始まります。再成人でも良いかもしれませぬ。

仕事も、遊びも、遇も、恋も何もかも楽しく頑張りましょう。八割隠居の再生人です。

風の会だより

松下電工松寿会会報に紹介されました



風の会会員の生田正治さんの紹介で、松下電工OB会(会員数3,000名)が2ヶ月に1度発行する松寿会会報に、風の会の記事が掲載されました。掲載されたのは、役立ち実践録の連載欄です。

松寿会のモットーは、生き甲斐、心れあひ、助け合い、交流です。

ホームページ掲載板より

涙

冷たい言葉に 冷たい態度に
負けなかった涙が 負けなかった私が
優しい言葉に あなたの優しさに
ちろちろと落ちる 涙がこぼれ落ちる
風香さん

☆えげつない 口利き料の 議員税
☆伊達役者 馬鹿を演じて 難穴難る
☆ばつと咲き ばつと散りゆく 桜かな

堺市夢見橋さん

交流会だより

「明るく楽しく生きるための心理学」講座

前半は、講演で、後半はディスカッション・例会終了後、近くの居酒屋で懇談会もあります。

◎講師 アイゴころも心理学研究所 所長 船部武尊さん

◎日時 4月5日(金) 午後6時半～8時半

◎場所 大阪市東淀川区市民学習センター 第4研修室(JR新渡辺駅の真上です)

※お問い合わせは 0725-20-5311

春一番springコンサート

養校寸前の、小学校の木造校舎において、市民の有志による手作りの音楽会を開催します。大阪赤松会の高木さんからのお知らせ。

◎日時 4月7日(日) 午後1時30分～3時30分

◎場所 神町小学校

※お問い合わせは高木さんまでメールで hi-ack@net.cag.ne.jp

PIPPIE'sライブコンサート

ウォーカーリスト PIPPIEさんが、ライブコンサートを開きます。スタイリッシュな歌声に酔いませせんか?

◎日時 5月26日(土) 午後5時半～

◎場所 豊島グラウンドビル南力B1F

※お問い合わせ 加藤まで 0669-8379-7307